



応募用紙 2

応募者名 (木塚 哲)

かいぜんまえ
改善前

- ・ かいぜんまえ 改善前にはどのようなことでお困りでしたか

下肢に障害があるため、自分で行きたい所に行くことがなかなかできません。また、上肢に麻痺があるため、複雑な機器を操作することが難しく、電動車いすを操作することは大変困難です。

かいぜんまえ
改善前

- ・ かいぜん 改善する時に とき 工夫したこと、かんが 考えたことはどのようなことですか

自分の身体の動かせる部分を使って操作したいと思っていました。

複雑な操作は難しいので、簡単にできるものの方がいいと思っていました。

自分の動きたい時に自分で動きたいと思っていました。

かいぜん
改善した内容

操作しやすいボタンスイッチを準備しました。

スイッチを押しやすい所に設置しました。

簡単な操作で動くことができるものを準備しました。

機械の操作をシンプルにできるよう改造をしました。

おうぼうし 応募用紙として印刷される場合は、いんさつ 片面印刷で印刷してご提出ください。



改善後

- 改善後、楽になったことや良かったことはどのようなところですか

今まで自分が動きたいと思っても、自分で動くことができなかったけれど、このスイッチと動く機械があれば、好きな時に自分の好きな所に移動することができるようになりました。

改善後の様子がわかる絵や写真などがあれば貼り付けてください。

押しやすい大型スイッチ



車いすに固定できる
スイッチ用アーム



車いすとベルトで固定

子ども用電動遊具に付
属していたリモコン
※スイッチで操作でき
るように改造



子ども用電動遊具

スイッチを押すと車いすごと前進。
スイッチを離すと停止します

応募用紙として印刷される場合は、片面印刷で印刷してご提出ください。

